

「災害情報伝達に関するセミナー」プログラム

【開催日】 平成 31 年 1 月 17 日(木)

【開催場所】 ホテル メルパルク広島(6階 平成の間)

<所在地> 広島市中区基町6-36 <電話> 082-222-8501

《 プログラム 》		
13:30～13:35	開 会	総務省中国総合通信局長 長塩 義樹
13:35～15:05	基調講演 【90分】	「多発する自然災害からの避難行動」 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 特任教授 片田 敏孝 氏
休 憩 【10分】		
15:15～15:35	講演1 【20分】	「ICT/IoTによる地域課題の解決に向けた総務省の取組 ～Lアラートの推進等防災分野における取組を中心に～」 総務省 官房審議官(情報流通行政担当) 赤澤 公省
15:35～16:15	講演2 【40分】	「平成30年7月豪雨における広島市の対応と今後の取組について」(仮題) 広島市長 松井 一寛 氏
休 憩 【10分】		
16:25～17:25	パネルディスカッション 【60分】	テーマ「災害情報“伝える”から“伝わる”へ」 コーディネータ 中国新聞社 特別編集委員 江種 則貴 氏 パネリスト 広島経済大学 経済学部メディアビジネス学科 教授 松井 一洋 氏 NHK 広島放送局長 姫野 浩 氏 三原ケーブル放送株式会社 専務取締役 中村 勝 氏 ヤフー株式会社 天気・災害サービス担当 竹本 大輔 氏 広島市安佐北区三入地区 自主防災会連合会長 新木 信博 氏
17:25～17:30	閉 会	中国情報通信懇談会 運営委員長 相原玲二(広島大学 副学長 教授)

【機器展示】

12 時 30 分から 18 時までセミナー会場内にて防災・減災をテーマとした機器等を展示